



2020年3月6日

大規模災害を想定した危機管理演習の実施について

株式会社NTTロジスコ(代表取締役社長:東 明彦、本社:東京都大田区、以下 NTTロジスコ)は、2月20日(木)に大阪東部エリアを震源とする地震を想定した危機管理演習を実施しました。

NTTロジスコは、自家発電設備、燃油備蓄、情報システムのバックアップなど、通信インフラを担うNTTグループの一員として様々なBCP対策を講じております。今回の演習で課題となった「SNSによる情報共有の改善」に取り組み、今後もより一層、「災害に強い物流会社」として事業継続への対応力向上に努めてまいります。

1. 演習実施日

2020年2月20日(木)

2. 想定地震

大阪府東部 最大震度6

3. 演習概要

前回に引き続き、事前に参加者に想定災害内容を知らせず、災害時の情報伝達や事業継続を行う上での課題などを検証

- (1) 災害発生から災害対策本部設置までの初動対応
- (2) 安否確認システムを用いた従業員の安否確認
- (3) SNSによる被災状況の確認
- (4) 被災状況に応じた必要な対応の判断・意思決定
- (5) 非常用発電機による電気の供給確認
- (6) 本演習の振り返り、今後の課題設定